

生涯学習

施策展開の方向性及び主要事業	37
啓発事業	39
生涯学習センター	39
青少年教育	41
成人教育	41
南部青少年センター	42
公民館	44
図書館	46
文化財	48
埋蔵文化財調査センター	50
千葉市の文化財一覧	53
加曽利貝塚博物館	57
郷土博物館	61
科学館	63

生涯学習

■施策展開の方向性及び主要事業

1 学習活動のきっかけの提供

①生涯学習の普及啓発

学ぶ場と学ぶための情報提供の充実

市民の生涯学習のきっかけづくりとなる各種生涯学習情報を発信する。発信にあたっては、市ホームページ・生涯学習センターホームページ、市政だより、教育だより、公民館だよりのほか、ソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）等を積極的に活用していく。

また、国・県の施設や大学、専門学校等が実施する講座等についても、積極的に情報の収集及び提供を図り、学習機会の拡大に努める。

eラーニング普及事業の実施

学習活動に時間を取れない市民がいつでもどこでも学べるように、生涯学習センターにおいてeラーニングによる無料体験を実施し、eラーニングを普及することにより学びの機会を広げる。

②学習環境の整備

図書館サービスの向上

図書館資料の整備を行うなど、身近で頼れる市民の図書館として図書サービスの充実を図る。また、図書館ホームページにおいて、企画展示等の学習関連情報を発信するほか、インターネット予約等の利便性が高いサービスを提供する。

公民館の改修

生涯学習環境を改善するため、公民館の老朽化した施設・設備の改修を行う。

中央図書館・生涯学習センター等の改修

生涯学習環境を改善するため、中央図書館・生涯学習センター等の老朽化した施設・設備の改修を行う。

2 多様な学習機会の確保

①郷土への愛着を深める学習機会の提供

特別史跡加曽利貝塚の魅力向上

特別史跡加曽利貝塚について、郷土に非常に歴史的価値の高い史跡があることを広く周知するとともに、来場者の利便性及び満足度の向上を図るため、環境整備や体験メニューの提供を行う。

文化財の保存・活用の推進

郷土の歴史や文化を伝える文化財を後世へ受け継ぐため、適正に保存・管理し、活用する。

郷土の理解を深める講座・事業の充実

郷土を理解し愛着を深めるため、加曽利貝塚、千葉氏、大賀ハス及び海辺等に代表される郷土の歴史・伝統文化や本市の風土・自然・産業等を学ぶ講座、発掘体験・土器づくり等の体験学習、博物館展示解説等を充実する。

主要駅ごとに近隣の史跡や文化財の所在地を示した案内マップを作成するとともに、史跡・文化財の解説を掲載した文化財説明板の拡充を図る。

②市民ニーズに対応した学習機会の提供

未来の科学者育成プログラムの充実

中学生・高校生を対象に、科学に興味・関心を持たせ、その能力を伸ばすために質の高い学習プログラムを提供し、近隣の大学、研究機関、企業などが有する先端科学技術を体験させることにより、未来の科学者を目指す意欲を高める。

今後も、各コースの再編及び一部講座の変更を検討する。

キャリア教育の推進

就業前の児童・生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な意欲・態度や能力を育てるとともに、地域の企業等の事業への理解を深めてもらうために、職業に関する学習や職場体験等のキャリア発達を促す体験活動を地域の様々な機関と連携して行う。

また、大学、専門学校等の高等教育機関と連携して資格取得のための講座等の情報提供やeラーニングを活用した就労や学び直し・キャリアアップに寄与する学習機会の提供など、個人生活の向上と共に、市民生活や地域産業経済を支える人材の育成にもつながる、キャリア教育を推進する。

放課後子ども教室の推進

学校の放課後に魅力的な「体験・学び」の機会を充実させるため、地域・保護者を中心とした運営体制に加え、民間企業・大学・NPO等の参加と協働を進めるとともに、総合コーディネーターを配置することにより、各教室における地域教育力の向上を図り、活動プログラムの充実及び実施日数の増加を図る。

また、本事業は確かな学力・豊かな人間性・健やかな体を育てる学校教育に積極的に貢献する。

アフタースクール

「放課後児童健全育成事業」と「放課後子ども教室」を一体的に運営し、希望する全ての児童に「安全・安心な居場所」と「多様な体験・活動の機会」を提供するアフタースクール事業を実施する。

家庭教育支援事業の実施

家庭教育支援チームや子育てサポーター、家庭教育アドバイザーの活動を通じて、家庭教育学習講座を開催するほか、家庭教育の支援や子育ての不安や悩みの解消を図る。

3 学びを生かしたコミュニティづくり

①地域の担い手となる人材育成

団体・グループ活動のリーダーの養成・育成

新しく学習活動を始める個人・団体の参加の促進や既存団体の活動の活性化等により、地域での学習活動や地域づくりを推進するため、ファシリテーション研修やコーディネーター養成講座等を実施し、リーダーとなる人材の養成・育成を充実する。

ボランティアの育成

学習活動を通じた地域づくりのため、自らの知識や技能を社会・地域に還元することを目的とする生涯学習ボランティアを生涯学習センターで研修等の実施により育成する。

また、合同説明会の開催等を通して、他の施設・団体（千葉市ボランティアセンター、千葉市民活動支援センター、(公財)千葉市国際交流協会）が所管するボランティア等との連携・協働を図る。

さらに、生涯学習施設の企画・運営等に協力する施設ボランティアのほか、必要な各種ボランティア等を育成する。

②学習成果の活用機会の提供

ボランティアセンター等におけるコーディネートの実施

ボランティアがさらに活用されるよう、ボランティアとその支援を必要とする団体・個人のマッチングを行うため、千葉市ボランティアセンター、ちば生涯学習ボランティアセンター、及び千葉市国際交流協会において、ボランティアに関する相談に応じ、登録ボランティアとのコーディネートを行うほか、千葉市民活動支援センターにおいて、ボランティア情報の提供等を実施する。

また、上記の団体・施設間で定期的な情報交換を行い、他団体・施設の所管するボランティアについても情報提供に努める。

③市民の参加・協働による学習活動の推進

多様な主体による学習活動の推進

大学等の高等教育機関、CSR活動を行っている民間企業やNPO法人、生涯学習施設で活動する社会教育関係団体等の多様な主体と連携し、それぞれの専門性を生かした講座等の開催を推進する。

公民館を拠点とした地域連携の推進

地域の絆を醸成するため、さらに地域の諸団体の活動拠点として公民館の利用を促し、諸団体の相互の関わりを意識的に持たせること等により、地域住民のつながりを深める。

■啓発事業

生涯学習情報誌「ちばまなびの森」を発行し、特集記事、イベント情報等を掲載し、生涯学習を総合的にPRする。

・年3回発行（7月、11月、3月）

・公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所などにおいて、市民に配布。ホームページでも閲覧可能。

■生涯学習センター

生涯学習センターは、市民の主体的で創造的な学習活動を支援するため、関係機関との連携を強化するとともに、調査研究機能や学習プログラムの充実、学習情報の提供、相談体制の整備・充実など、生涯学習を総合的に推進する事業を展開している。

1 事業の概要

先進的な学習プログラムを実施し、地域から学ぶ実践的な学習講座を展開する。

また、ボランティア活動等を支援するための体験的な学習講座を実施している。

2 施設の利用状況（令和3年度）

- (1) 中央図書館・生涯学習センター入館者数……………814,757人
- (2) 駐車場利用台数……………160,133台
- (3) 施設利用件数(施設開館日数347日・18施設)……………10,875件

3 生涯学習相談件数（令和3年度）……………1,823件

4 視聴覚教育機器・ソフト貸出事業（令和3年度）

- (1) 16mm映写機ほか9機種……………338件
- (2) 16mmフィルムほか2種……………260本
- (3) 利用相談件数……………187件

5 学習事業（令和3年度）

(1) 指定管理事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
ちばカレッジ・郷土に関する事業	ちばカレッジ「平和都市ちばの歩み」「ちばの発展と鉄道」、加曽利貝塚博物館・郷土博物館との連携講座 他	836
現代的課題学習	防災教育、健康づくり、国際理解、キャリア教育の支援、家庭教育、青少年の健全育成の支援事業 高齢化社会への対応 他	3,713
指導者の養成	生涯学習指導者研修（基礎・実践）、学校地域支援者研修、公民館職員研修 他	475
学習ボランティア活動の支援	施設ボランティア養成研修（養成基礎・フォローアップ） 他	38
ボランティアセンターの運営	ボランティアセンター登録者研修（基礎・実践）、ボランティアフェアの開催 等	1,089
研修等の受入れ	インターンシップ、職場体験学習	58
メディア学習講座	公民館出前パソコン講座、プログラミング講座、働きたいを応援する講座（Word・Excel）、LINE講座、スマートフォン講座 等	1,496
視聴覚事業	月曜名画座、親子アニメ上映会 他	2,309
市民の学習活動への支援	市民自主企画講座	187
学習成果の発表の機会の確保	まなびフェスタの開催	407

(2) 自主事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
学びのきっかけづくり	大学連携講座、生涯学習アカデミーちば、ちばが学べる施設紹介（展示） 他	881
市民が集う場づくり	開館 20 周年記念イベント、生鮮野菜市、やすらぎのアトリウムコンサート 他	2,953

6 視聴覚ライブラリー

視聴覚メディア（マルチメディア機器）を活用した効果的な学習・教育活動を推進、奨励するため、小・中学校、公民館、社会教育団体等に対して、視聴覚教材、機材の貸出、16ミリ映写機操作講習会を実施している。

また、視聴覚教材を計画的に購入し、ライブラリーの充実を図っている。

視聴覚教材・機材保有状況（令和4年4月現在）

教材	16ミリ映画フィルム	1,024本
	8ミリ映画フィルム	101本
	ビデオソフト（VHS）	1,027本
	スライド	42組
	DVD	371本
機材	16ミリ映写機	5台
	OHP	2台
	OHC	1台
	スクリーン	8本
	ビデオプロジェクター	9台
	スライドプロジェクター	1台
	ビデオデッキ	3台
	DVDデッキ	7台
	ダブルデッキ	2台
	暗幕	10枚
	外部スピーカー	11台

■青少年教育

南部青少年センター及び各地区の公民館等を拠点として、次代を担う少年少女が、心身ともに健全で創造性豊かに成長することを目的として、各種の青少年教育事業を実施している。（公民館では少年教育事業として実施している。）

○事業一覧（令和3年度）

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
少年少女科学クラブ	1	6月～3月	基礎工作、生活、学習、安全をテーマとしたアイデア工作等	科学館
チバシティアストロクラブ	1	6月～2月	星や宇宙に親しむクラブ活動	科学館 他
少年教室・講座	300	通年	子どもチャレンジ、子ども科学教室、子ども書初め教室 他	南部青少年センター 公民館 他
親子教室・親と子のつどい	19	通年	親子体験学習、親子ふれあい教室、親子料理講座、親子工作講座 他	公民館

■成人教育

1 家庭教育学級、成人大学、成人教育講座等（令和3年度）

明日の豊かな市民生活のために、成人を対象とした幅広い学習の場を設けている。

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
家庭教育学級等	58	通年	それぞれの時期、立場にある親を対象とし、家庭教育の意義、家庭・親のあり方、子どもの発達段階の理解、望ましい子育て等を学習し、家庭教育の振興に資する。	公民館 南部青少年センター
子育て親育ち講座等 ※文部科学省補助事業	6	6月～3月	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方について考える機会とする。中学校、小学校において実施。	中学校 小学校
成人教室、講座等	426	通年	現代的課題に関する講座、ボランティア養成、パソコン講座、郷土史講座、リサイクル講座 英会話入門 他	公民館 南部青少年センター
女性教室、講座等	7	通年	女性のためのセミナー、手工芸 他	公民館
高齢者教室、講座等	149	通年	高齢者スマホ教室、介護予防講座 他	公民館
コンサート、講演会等	106	通年	地域交流講座、ふれあいコンサート 他	公民館

2 社会教育関係団体・グループ育成

社会教育関係団体・グループの各種活動の充実を図るため、求めに応じて指導助言にあたるとともに育成に努めている。

(1) 社会教育関係団体一覧（令和4年4月1日現在）

区分	団体名	団体数	会員数
青年団体	千葉市青年協議会	8	178
女性団体	千葉市女性グループ連絡会	9	100
	千葉市女性団体連絡会	5	152
成人団体	千葉市PTA連絡協議会（令和4年5月現在）	97	38,123
	千葉市ボランティアグループ連絡会	4	39
	公民館クラブ・サークル	1,753	18,887
	千葉ユネスコ協会	1	100

(2) 育成事業一覧（令和3年度）

区分	事業区分	事業数	内容
成人団体	千葉市PTA連絡協議会事業	6	PTA学級、広報担当者講習会、研究大会 広報コンクール、広報紙発行、各種研修会派遣
	公民館クラブ・サークル等の連絡会事業	2	公民館文化祭
	公民館クラブ・サークル育成事業	18	クラブサークル研修会 等
	千葉ユネスコ協会事業	2	国際理解・交流活動

■南部青少年センター

青少年が、主体的に自らの教養や技能を高めるとともに、学習や文化活動等を通して仲間づくりのできる場や機会の提供に努めており、地域の自治・社会福祉活動の場としても幅広く活用されている。

また、市民相互のふれあいによる学習活動を通じた新たな可能性と価値を生み出す地域づくりに寄与するため、学習成果の発表と異世代交流の場や機会を積極的に提供し、次代を担う青少年の健全育成を支援している。

1 運営方針

(1) 社会の変化や青少年のニーズに応える創意工夫に満ちた事業の企画と実践に努めるとともに、青少年センターに求められる施設機能の充実に向け、効果的な事業展開を進める

①セルフモニタリング等により利用者ニーズを的確に把握し、事業内容や実施方法の積極的な見直しを行う。

②異年齢集団による活動や異世代の交流活動を支援し、青少年の健全育成を図る。

③青少年・市民等の生涯学習活動の成果発表の場や機会を積極的に提供する。

④優れた講師の活用とサークル活動の支援と育成を図る。

⑤青少年育成に係る他機関やNPO等の市民団体と連携した事業の企画・実践により、事業の質的向上を図る

⑥青少年の健全な育成を図り、教養の向上に資することを目的に設置された青少年センターとして、小学校の学習支援や、施設の特徴を生かした講座を実施する。

⑦社会福祉協議会、自治会、子ども会、ボランティア団体など地域の各種団体との連携を強化し、地域住民の利用促進を図るとともに、地域に開かれた事業を展開する。

⑧みやこ図書館白旗分館との連携を強化し、複合施設としての利点が活かせるよう各種事業の工夫改善を図る。

(2) 学習情報の効果的な提供に努める

- ① 広報活動の推進と方法の工夫により、積極的な情報発信を図る。
- ② 他機関や団体との連携の強化による学習情報の収集、活用、提供に努める。

(3) 施設・設備の整備と特色ある施設の一層の有効活用を図る

- ① 施設・設備の保守及び管理の徹底、迅速適切な修繕により、不具合や事故を防止する。
- ② 青少年や市民等の生涯学習活動の成果発表の場として施設・設備が有効活用されるように利用者の立場に立った施設整備に努めるとともに、利用者サービスの向上を図る。
- ③ 利用者への利用技術の伝達や指導の徹底を図る。
- ④ 新型コロナウイルス感染症防止に努め、適切に対処する。

(4) 災害時における利用者の安全を第一に、防災計画の強化を図る

- ① 各種保守点検を確実に実施し、改善が必要な事項には適切に対処する。
- ② 防災計画や災害発生時の対応マニュアルに基づく避難誘導訓練を適切に実施し、災害時における利用者の安全を確保できるようにする。
- ③ 避難所運営委員会と連携し、避難所としての機能を高める。

2 事業の概要

事業名	主な内容	実施期間
施設貸出	ホール・講習室・録音室・レッスン室・視聴覚室・料理実習室等の貸出し	通年
わくわくカレッジ	青少年・一般を対象とした英会話入門・ヨガ等の講座	4月～3月の土曜日等
ゆめチャレンジ	施設利用青少年団体等による成果発表会	1月
舞台照明・音響講習会	青少年・一般を対象としたホールの照明・音響設備の操作講習会	随時
ときめきサタデー	在学青少年を対象とした将棋入門・茶道教室等の講座	4月～3月の土曜日等
サマーチャレンジ	小学生を対象とした工作教室	夏休み期間
学習支援	小学2年生を対象とした英語活動の体験学習	6月～12月の土曜日

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の事業を中止した。

3 年間利用状況（令和3年度 開館日数293日）

(1) 主催事業

	在学青少年対象	青少年・一般対象		合計
	講座関係	講座関係	育成関係	
実施回数	21	12	5	38
参加人数	212	126	24	362

(2) 貸出事業

	青少年	一般	教育関係	官公署	合計
利用回数	695	3,003	115	64	3,877
利用人数	3,068	6,393	2,973	467	12,901

4 利用方法

(1) 施設貸出

- 期 間 通年（但し、月曜日・国民の祝日・年末年始を除く）
- 時 間 午前9時から午後9時まで（但し、小・中学生については、午前9時から午後5時まで）
- 対 象 市内在住・在勤・在学の青少年及び青少年団体並びに一般
- 受 付 Web 又は窓口で、青少年は利用の1か月前から、一般は2週間前から
- 利用料 無料

(2) 主催事業

- 市政だより、ホームページ、学校・関係機関等へ「ちらし」の配付、ポスター掲示等により募集する。
- 申し込み受付は、電話、往復ハガキで行い、受講者は、先着順または抽選により決定する。
- 受講料は無料。但し、教材費相当額を参加者負担とする。

■公 民 館

「ゆとりと活力ある都市づくり」を目指す本市では、社会教育を含めた生涯学習の拠点施設として公民館を設置し、地域住民の多様化する学習ニーズに対応した学習機会を提供している。

生活文化の向上や住みよい地域社会づくりを推進するために次の施策を展開する。

- ①地域住民の連帯感や自治意識を醸成する。
- ②地域住民の学習要求や生活課題の解決を援助する。

1 公民館の設置概要

原則として1中学校区に1館を設置する方針で整備している。

2 事業の概要

公民館は、市民のだれもが、いつでも、どこでも生涯にわたり学べる学習機会を提供している。

ここでは、居住区の特性や社会教育課題の発見に努め、地域連帯の輪を広げるとともに、人と人との結びつきを強めていく各種事業を企画・実施している。

3 事業の内容

(1) 学習相談（令和3年度 1,268件）

(2) 講座等の開催

①主催事業（令和3年度 1,065事業）

家庭教育	57事業、延べ受講者数 2,144人	少年教育	309事業、延べ受講者数 4,545人
成人教育	417事業、延べ受講者数 7,231人	女性教育	7事業、延べ受講者数 118人
高齢者教育	149事業、延べ受講者数 2,691人	その他	126事業、延べ受講者数 3,046人

②自主事業（令和3年度 2事業）

公民館で野菜市（17回）、
埋蔵文化財写真パネル展（6回）

(3) 公民館クラブ・サークル、団体の育成

公民館の学級・講座から自主的に結成したり、地域の有志で組織したりしたクラブ・サークル等が公民館を拠点に活動している。それらのクラブ・サークル等の自主的活動や文化祭開催等の援助をはじめ、地域の子ども会やクラブ・サークル等の指導者講習会を開催し、育成に努めている。

(4) 情報の提供

地域住民の自主的な社会教育活動を促進するため、市政だよりへの掲載や公民館だより等を発行し、学習機会や学習の場などに関する情報を提供している。

4 施設の利用状況

(1) 年度別公民館利用状況（小数点以下四捨五入）

年 度	年間利用者人数(人)	日平均利用者人数(人)	利用回数(回)	日平均利用回数(回)
28年度	1,106,305	3,082	96,113	268
29年度	1,094,425	3,049	98,000	273
30年度	1,080,973	3,011	97,411	271
元年度	948,509	2,642	88,364	246
2年度	449,013	1,448	60,255	194
3年度	634,624	1,768	86,565	241

(2) 公民館利用状況 (令和3年度 開館日 359日※)
(小数点以下四捨五入)

館名	主催事業等参加者(人)	利用人数(人)	日平均(人)	延利用回数(回)
松ヶ丘	495	18,973	53	3,750
生浜	577	13,694	38	1,638
新宿	511	18,762	52	2,659
宮崎	794	17,098	48	2,789
葛城	485	5,277	15	1,075
末広	386	9,503	26	1,598
椿森	651	5,701	16	989
川戸	547	6,776	19	1,022
星久喜	1,071	9,166	26	982
幕張	1,563	27,112	76	3,944
花園	1,900	22,513	63	2,498
犢橋	440	9,477	26	1,770
検見川	299	12,487	35	2,018
花見川	591	14,407	40	1,867
さつきが丘	358	8,978	25	1,278
こてはし台	840	12,001	33	1,689
長作	137	5,523	15	1,878
朝日ヶ丘	534	14,089	39	1,704
幕張本郷	329	13,744	38	1,841
小中台	2,766	31,637	88	3,469
黒砂	1,129	16,840	47	2,175
轟	1,368	24,202	67	2,628
稲毛	381	11,705	33	1,657
千草台	385	11,207	31	1,544
草野	477	8,853	25	1,095
山王	264	6,587	18	1,028
都賀	428	8,287	23	861
緑が丘	272	8,501	24	1,041
千城台	879	24,191	67	2,900
更科	33	13,325	37	1,897
白井	148	10,858	30	1,516
加曾利	363	8,482	24	1,148
大宮	136	13,075	36	1,383
みつわ台	1,504	16,974	47	1,818
若松	785	7,700	21	954
桜木	274	10,730	30	1,558
誉田	891	21,652	60	2,806
椎名	0	664	8	104
土気	1,122	13,812	38	1,609
越智	680	10,578	29	1,483
おゆみ野	1,195	28,186	79	4,227
稲浜	730	11,913	33	1,788
幕張西	492	15,405	43	2,009
磯辺	438	8,602	26	1,407
幸町	336	8,394	23	1,240
高浜	1,300	12,838	36	1,897
打瀬	900	24,145	67	2,334
合計	32,184	634,624	1,773	86,525

5 公民館図書室資料の整備状況

(令和3年度)

館名	蔵書(冊)	雑誌(誌)	新聞(紙)	蔵書中児童書数(冊)
生浜	15,166	8	1	6,221
幕張	17,869	10	1	7,495
検見川	17,439	9	1	7,467
さつきが丘	18,040	5	1	6,024
長作	17,080	7	1	7,214
朝日ヶ丘	18,978	6	1	6,033
千草台	20,310	5	1	6,668
草野	19,285	6	1	7,268
山王	20,553	7	1	7,699
都賀	18,690	5	1	7,753
緑が丘	16,176	8	1	5,608
更科	15,021	6	1	6,548
大宮	20,464	5	1	6,659
みつわ台	20,407	9	1	7,509
若松	20,120	6	1	8,322
桜木	20,102	7	1	7,684
誉田	28,220	7	1	11,083
越智	16,960	8	1	6,171
幕張西	19,384	11	1	6,686
磯辺	15,698	8	1	8,043
幸町	41,455	6	3	14,016
合計	417,417	149	23	158,171

6 公民館図書室の図書貸出状況、開館日数

(令和3年度)

館名	図書			開館日数(日)
	一般	児童	合計	
生浜	21,107	13,881	34,988	342
幕張	46,221	33,255	79,476	342
検見川	23,987	23,026	47,013	342
さつきが丘	22,092	6,720	28,812	342
長作	7,700	3,357	11,057	342
朝日ヶ丘	37,764	13,732	51,496	342
千草台	21,277	8,312	29,589	342
草野	20,423	6,677	27,100	342
山王	23,450	12,706	36,156	342
都賀	16,659	17,061	33,720	339
緑が丘	21,430	9,288	30,718	342
更科	2,099	1,697	3,796	342
大宮	11,429	3,158	14,587	342
みつわ台	43,918	22,668	66,586	342
若松	18,033	15,934	33,967	342
桜木	14,530	13,113	27,643	342
誉田	18,998	17,120	36,118	342
越智	12,918	4,185	17,103	342
幕張西	39,679	27,462	67,141	342
磯辺	18,600	10,921	29,521	342
幸町	31,007	15,816	46,823	342
合計	473,321	280,089	753,410	

※椿森・幕張・花園・幕張本郷・小中台・磯辺公民館・都賀公民館図書室は、修繕等のため休館・休室あり

※椎名公民館については、令和4年1月4日から再開

■図書館

1 図書館の概要

図書館は昭和 47 年の北部図書館（現稲毛図書館）の開館に始まる。現在、中央図書館を中核とし、地区図書館 6 館、平成 29 年 3 月に開館した「みずほハスの花図書館」を加えた分館 8 館及び公民館図書室 21 室を設置し、移動図書館と併せて市内全域に図書館サービスを行っている。

<図書館の特色>

- ①だれもが、いつでも、どこでも気軽に利用できるように市内に 15 の図書館と 21 の公民館図書室を設置し、全てをオンラインで結び、貸出・返却等の業務のほか、資料情報の提供も行っている。
また、市内の図書館間（公民館図書室を含む）にブックメールカーを週 6 日運行し、市内図書館の所蔵資料の共有化と有効利用を図り、市民への迅速な資料の提供に努めている。
- ②インターネットによる所蔵資料の蔵書検索サービス等を行い、幅広い情報提供に努めるとともに、平成 19 年 4 月よりインターネットを通じた予約サービスを開始した。
- ③市民の高度なレファレンスに応えるため、中央図書館を核として調査・研究機能の充実に努めている。平成 19 年 4 月よりインターネットによるレファレンスサービスを開始した。
- ④市民の多岐多様なニーズに応えるため、中央図書館を核として、それぞれの図書館の機能、役割に沿った資料の体系的な収集、保存を行っている。
- ⑤図書館の利用に障害のある方へのサービスとして、対面音訳、自宅配本や郵送貸出等のサービスの充実に努めている。
- ⑥平成 16 年 3 月に第 1 次「千葉市子ども読書活動推進計画」、その後概ね 5 年ごとに第 2 次計画、第 3 次計画を策定。令和 3 年 3 月には第 4 次計画を新たに策定し、より一層の子どもの読書活動の推進を図っている。
- ⑦図書館が地域における「知の拠点」として、豊かな市民生活や本市の発展に貢献できるよう、実現したい図書館の未来像を描き、逆算する形で取り組むべき施策を示す指針として、令和 2 年 3 月に「千葉市図書館ビジョン 2040」を策定。
- ⑧郷土資料のデジタル化事業により、平成 24 年度に広報映画など 118 本の映像資料をデジタル化し、平成 25 年度は、市民フォトちば全 150 冊と写真資料約 3 万枚をデジタル化した。また、平成 26 年 3 月には、映像資料（50 点）の貸出、図書館ホームページでの写真資料（100 点）の公開を開始した。
- ⑨地域情報のデジタル化の推進により、デジタルアーカイブシステムを構築し、令和 3 年 3 月に千葉市史通史編第 1 巻、令和 4 年 2 月に第 2 巻をデジタル化し、インターネット上に公開した。
- ⑩地域で活躍している市民の隠れたエピソードや失われつつある記憶といった「千葉市民の知」を発掘・記録し、「千葉市オーラルヒストリー」として発信している。
- ⑪令和 3（2021）年 7 月より、図書館に来館することなく読書が可能となる、電子書籍サービスを開始した。

2 図書館資料の整備状況（令和 3 年度）

館名	図書			視聴覚資料					雑誌	新聞	紙芝居
	一般	児童	合計	CD	カセット	ビデオ	DVD	マイクロフィルム			
中央図書館	冊 867,172	冊 152,145	冊 1,019,317	点 8,309	点 16	点 4	点 2,947	点 1,228	誌 681	紙 99	点 1,374
移動図書館	15,458	9,712	25,170	—	—	—	—	—	6	—	—
団体貸出	8,130	48,421	56,551	—	—	—	—	—	—	—	65
みずほハスの花図書館	19,065	7,913	26,258	—	—	—	—	—	33	—	3
計	909,825	217,471	1,127,296	8,309	16	4	2,947	1,228	720	99	1,442
みやこ図書館	80,941	29,135	110,076	2,121	720	49	84	—	114	10	797
白旗分館	49,348	18,098	67,446	—	—	—	1	—	50	6	497
計	130,289	47,233	177,522	2,121	720	49	85	0	164	16	1,294
花見川図書館	54,445	14,148	68,593	2,251	3	3	25	—	111	9	352
花見川団地分館	38,338	16,081	54,419	—	—	—	1	—	57	5	173
計	92,783	30,229	123,012	2,251	3	3	26	0	168	14	525
稲毛図書館	111,199	30,302	141,501	2,725	429	65	23	0	132	9	317
若葉図書館	86,101	21,829	107,930	2,001	263	52	12	—	100	11	376
西都賀分館	47,437	18,908	66,345	—	—	—	2	—	48	7	166
泉分館	31,939	10,160	42,099	—	—	2	3	—	42	5	380
計	165,477	59,790	216,374	2,001	263	54	17	0	190	23	922
緑図書館	99,487	34,125	133,612	2,798	161	49	10	—	158	9	607
あすみが丘分館	45,358	19,414	64,772	3	—	1	1	—	67	8	581
土気図書室	10,312	6,251	16,563	—	—	—	—	—	13	—	183
計	155,157	59,790	214,947	2,801	161	50	11	0	238	17	1,371

美浜図書館	83,599	26,282	109,881	3,735	—	—	7	—	99	10	659
打瀬分館	43,637	17,304	60,941	—	—	—	1	—	74	10	457
計	127,236	43,586	170,822	3,735	0	0	8	0	173	20	1,116
合計	1,691,966	479,508	2,171,474	23,943	1,592	225	3,117	1,228	1,958	198	6,987

3 図書・視聴覚資料の貸出状況、開館日数（令和3年度）

館名	図書			視聴覚資料				開館日数
	一般	児童	合計	C D	カセット	ビデオ	DVD	
中央図書館	冊	冊	冊	点	点	点	点	日
移動図書館	578,337	319,575	897,912	31,113	8	—	18,183	292
団体貸出	28,808	21,651	50,459	—	—	—	—	227
みずほハスの花図書館	26	15,681	15,707	—	—	—	—	196
計	101,851	59,121	160,972	1,037	5	—	370	330
みやこ図書館	709,022	416,028	1,125,050	32,150	13	0	18,553	
白旗分館	120,355	55,162	175,517	4,482	289	—	560	296
計	80,271	54,983	135,254	1,478	21	—	720	281
花見川図書館	200,626	110,145	310,771	5,960	310	0	1,280	
花見川団地分館	73,072	21,169	94,241	3,835	3	—	155	296
計	63,110	19,954	83,064	1,758	6	—	363	281
稲毛図書館	136,182	41,123	177,305	5,593	9	0	518	
若葉図書館	153,775	91,031	244,806	6,028	62	0	996	296
西都賀分館	92,922	34,702	127,624	4,155	14	—	251	296
泉分館	57,035	29,544	86,579	1,023	8	—	282	281
計	18,857	9,454	28,311	217	—	—	54	281
緑図書館	127,624	73,700	242,514	5,395	22	0	587	
あすみが丘分館	173,591	146,247	319,838	6,150	19	—	513	296
土気図書室	93,557	54,796	148,353	1,909	7	—	484	281
計	6,726	5,038	11,764	71	—	—	11	146
美浜図書館	273,874	206,081	479,955	8,130	26	0	1,008	
打瀬分館	271,634	127,135	398,769	13,386	61	—	984	296
計	154,728	113,832	268,560	2,163	1	—	346	281
合計	398,769	240,967	667,329	15,549	62	0	1,330	
合計	2,068,655	1,179,075	3,247,730	78,805	504	0	24,272	

4 千葉市図書館情報ネットワーク協議会

千葉市図書館情報ネットワーク協議会は、市内の公立図書館、大学図書館、研究機関等の図書室などが、館種を越えた相互協力を通じて、情報提供の推進と図書館サービスの向上を図ることを目的として平成6年1月に設立された。

令和3年度の加盟館は25館となっている。

総会、理事会、年2回の研修会及び機関紙の発行等の活動を行っている。

■文化財

郷土の歴史・文化への理解を深め、個性豊かな地域文化をはぐくむために、文化財の保存と活用の施策を進める。

《文化財の調査研究》

- 文化財の実態把握と基礎調査の推進
- 文化財台帳の整備

《文化財の保護》

- 主要な文化財の指定・登録
- 文化財の保全と管理の充実
- 埋蔵文化財保護のための助成と指導
- 史跡の公有化と環境整備の推進
- 文化財保護体制の強化

《文化財の公開と活用》

- 資料の公開・展示・収集・保管の充実、普及活動の拡充
 - ・埋蔵文化財調査センター …… 埋蔵文化財
 - ・加曽利貝塚博物館 …… 縄文貝塚資料
 - ・郷土博物館 …… 歴史・民俗・美術工芸

1 文化財の保護と周知

市内に所在する史跡や建造物などの文化財について、関係諸機関等と協力して保護と周知に努め、郷土の文化財に対する市民の理解と愛護の心を培い、郷土意識の高揚を図る。

また、関係部局・機関との連携のもとに、市域に所在する埋蔵文化財を適切に保護するため、普及啓発を行う。

2 文化財の指定・登録

市内に所在する様々な文化財の実態把握に努め、市指定文化財の指定および市地域文化財の登録に向けた調査・検討を行う。

3 文化財の管理

- 指定・登録文化財の管理

市内に所在する指定・登録文化財を現状の姿で永く後世に伝えるために、その実態を把握し、管理及び保存・整備についての助成を行うとともに、適切な指導を行う。

- 史跡等の管理

公有化して保存されている遺跡について、雑草の除去や樹木伐採等を定期的に行い、景観および安全を保持するとともに、将来の整備・活用に向けて良好に保全する。

4 加曽利貝塚の魅力向上

平成 29 年 10 月 13 日、我が国文化の象徴として、加曽利貝塚が国の特別史跡に指定された。縄文時代としては 4 例目、貝塚としては初めてであり、全国から注目されている。

この機会を活かし、加曽利貝塚の魅力や重要性を多くの方に知ってもらうため、平成 31 年 2 月に特別史跡加曽利貝塚ランドデザインを策定した。引き続き縄文貝塚文化の研究と加曽利貝塚の史跡整備を進め、加曽利貝塚でしかできない縄文体験やイベントを実施していく。

5 埋蔵文化財の保護と事前協議（令和3年度）

開発事業に先立って、埋蔵文化財保護のために事業者と綿密に事前協議を行い、開発事業と埋蔵文化財の円滑な調整を図る。

- (1) 埋蔵文化財の所在の協議依頼…………… 23 件
 (内訳) 埋蔵文化財有り…………… 12 件
 埋蔵文化財無し…………… 11 件
- (2) 埋蔵文化財発掘の届出等

ア 発掘調査の届出・報告 12 件

調査主体者	確認調査	確認・本調査	本調査	計
公益財団法人千葉市教育振興財団	1	0	1	2
千葉市埋蔵文化財調査センター	7	1	2	10
合計	8	1	3	12

イ 土木工事等の届出・通知 297 件

届出・通知者	発掘調査	工事立会	慎重工事	計
民間	14	88	171	273
公共	0	17	7	24
合計	14	105	178	297

6 郷土芸能保護事業の充実

千葉市郷土芸能保存協会の加盟団体が通年で実施している神楽・囃子・獅子舞等の伝承活動や、装束・面・太鼓等の用具補修等に補助金を交付し、郷土芸能の保存・振興を図っている。

<千葉市郷土芸能保存協会加盟団体>

郷土芸能名	保存団体名	継承地	指定・登録
浅間神社の神楽	稲毛浅間神社神楽連	稲毛区稲毛	県指定
三代王神社の神楽	三代王神社神楽連(休会中)	花見川区武石町	市登録
作草部神社の神楽	作草部神社神楽連	稲毛区作草部	
登戸の神楽囃子	登渡神社登戸神楽囃子連	中央区登戸	市登録
千葉神社の神楽	千葉神社神楽連	中央区院内	
八剣神社の神楽	八剣神社神楽連	中央区南生実町	市指定
大六天神社の囃子	貝塚大六天神社囃子連	若葉区貝塚町	
浜野の祭囃子	浜野祭囃子保存会	中央区浜野町	
矢作の囃子	矢作囃子保存会	中央区矢作町	
諏訪神社の囃子	都町諏訪神社囃子会	中央区都町	
検見川神社の神楽・祭囃子	検見川神社神楽囃子連	花見川区検見川町	市登録
大宮神社の囃子	大宮神社下長囃子会(休会中)	若葉区大宮町	

■埋蔵文化財調査センター

発掘調査によって収集された多くの出土品や記録物の適切な保存と活用、埋蔵文化財の調査研究等を推進している。

なお、発掘調査・文化財普及事業の一部については、公益財団法人千葉市教育振興財団に委託している。

市内各所の開発などに伴う埋蔵文化財発掘調査による出土品及び図面・写真等の記録はセンターに納められ、保管される。保管資料については修復し台帳に登録して、教育・普及活動、市民の学習活動に活用できるよう保管体制の整備を進めている。

1 収蔵保管

○新収蔵資料

遺跡名	場所	時代 / 種別	資料
加曽利貝塚	若葉区桜木	縄、古 / 貝塚、集落跡	縄文土器、石器、土製品
築地貝塚	花見川区長作町	縄 / 貝塚	縄文土器、石器
立木南遺跡	若葉区加曽利町	旧、縄、古、奈、平 / 包蔵地、集落跡、古墳	縄文土器、石器、弥生土器、土師器、須恵器
種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	旧、縄、古、奈、平 / 包蔵地、集落跡	縄文土器、土製品、土師器、石製品

※旧=旧石器時代、縄=縄文時代、弥=弥生時代、古=古墳時代、奈=奈良時代、平=平安時代、中=中世、近=近世

2 文化財普及

(1) 常設展示（館内）

埋蔵文化財の保護と活用、センターの業務内容についてパネルによって解説するとともに、千葉市の原始・古代から歴史時代に至る移り変わりを、これまでの発掘調査で発見された遺構や出土遺物、複製品・模型・解説パネルなどで、よりわかりやすく、視覚的に学習できるようにしている。

(2) 速報展示（館内）

発掘調査等で発見された遺物・遺構の中で、歴史的価値の高いもの、稀少なもの、話題性に富むものなどを速やかに展示し、市民の学習に供するとともに、広く一般に公開する。

(3) 埋蔵文化財ロビー巡回展

埋蔵文化財を通して千葉市の歴史を理解してもらうため、収蔵している埋蔵文化財を市内の各施設のロビー等で期間を決めて展示・公開している。

令和4年度は、「遺物からみえる地域文化の発達—縄文時代前期後葉～末葉—」と題し、令和4年11月23日から令和5年3月5日にかけて、郷土博物館及び、埋蔵文化財調査センターの2施設で、出土品やパネル等の展示を行う。

また、開催期間中に講座を生涯学習センターで2回実施する。

(4) ミニ企画展

公共施設等の依頼により各施設などで、パネル・埋蔵文化財等を展示・公開し、千葉市の歴史をわかりやすく説明する。

(5) 出前授業

主に歴史教育の一環として小学校を中心に、滑石を使用した勾玉作り、火おこし、組紐作りや本物の土器・石器等に触れる体験を行うとともに、画像データなどを活用して埋蔵文化財の調査方法や学校周辺の遺跡の歴史に関する講座を実施している。

(6) 講師派遣

生涯学習センター、公民館、博物館等の施設での事業やその他各種団体による講演会等に講師を派遣している。

(7) 資料貸出

小学校を対象に古墳時代の土器セット（甕・甑・杯など10点）の貸出を行っている。

(8) 千葉市遺跡発表会

市内で実施した発掘調査の最新の成果を広く公開することを目的に開催している。

令和4年度は、市内の遺跡に関する発表と加曾利貝塚発掘調査速報、講演を行う。

3 埋蔵文化財調査（令和3年度）

市内で現在周知されている遺跡は、1,336か所である。開発事業に先立ち、事業者の協力を得て、発掘調査を行い、遺物の収集・記録による保存を行っており、調査によって出土した遺物や記録類については整理をし、報告書として刊行している。

令和3年度は、特別史跡加曾利貝塚の内容確認を目的とした発掘調査及び整理作業を実施した。そのほか、各種開発事業に伴う8遺跡の確認調査、県事業に伴う1遺跡の確認調査、民間開発に伴う3遺跡の本調査、市公共事業に伴う1遺跡の整理、2遺跡の再整理を実施し、民間事業に伴う1遺跡の整理・報告書刊行を行った。

<令和3年度埋蔵文化財調査>

※旧=旧石器時代、縄=縄文時代、弥=弥生時代、古=古墳時代、奈=奈良時代、平=平安時代、中=中世、近=近世

(1) 加曾利貝塚

（国庫補助金【文化庁】を受けて実施する特別史跡加曾利貝塚の内容確認を目的とした発掘調査及び整理作業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
加曾利貝塚	若葉区桜木	1,669 m ² （内容確認）	縄、古／貝塚、集落跡
加曾利貝塚	若葉区桜木	700 m ² （内容確認）	平成29～令和元年度発掘調査の整理作業

(2) 発掘調査

（市内遺跡：国庫補助金【文化庁】を受けて実施する民間開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査及び整理作業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
加曾利貝塚	若葉区桜木	12.4 m ² （確認調査）	縄、古／貝塚、集落跡
松ヶ丘南遺跡	中央区松ヶ丘町	35 m ² （確認調査）	縄／包蔵地
立木南遺跡	若葉区加曾利町	313 m ² （確認調査）	旧、縄、古、奈、平／包蔵地、集落跡、古墳
居寒台遺跡	花見川区浪花町	85 m ² （確認調査）	旧、古、奈、平／包蔵地、集落跡
へたの台貝塚	中央区仁戸名町	27.7 m ² （確認調査）	縄、古、平、近／貝塚、集落跡

(3) 発掘調査（開発事前：緊急性の高い開発事業に係る埋蔵文化財の発掘調査）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
西側遺跡	中央区蘇我	21.35 m ² （確認調査）	近／集落跡
猪鼻城跡	中央区亥鼻	35 m ² （確認調査）	弥、古、奈、平、中、近／集落跡、城館跡
高崎台遺跡	中央区星久喜町	115 m ² （確認調査）	縄／貝塚

(4) 発掘調査（県事業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
荒久遺跡	中央区青葉町	1,570 m ² （確認調査）	旧、縄、弥、古／包蔵地、集落跡

(5) 発掘調査（民間事業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
築地貝塚	花見川区長作町	63 m ² （本調査）	縄／貝塚
立木南遺跡	若葉区加曾利町	470 m ² （本調査）	旧、縄、古、奈、平／包蔵地、集落跡、古墳
種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	474 m ² （本調査）	旧、縄、古、奈、平／包蔵地 集落跡

(6) 整理（市公共事業）

遺跡名	場所	調査年度	備考
平和公園遺跡群	若葉区多部田町	平成14、25～令和元年度	縄、弥、古、奈、平、中、近／集落跡、古墳

(7) 再整理（国庫補助金【文化庁】を受けて実施する学校等での利活用を目的とした出土資料の再整理）

遺跡名	場所	調査年度	備考
根崎遺跡	若葉区原町	平成元～4、6、10、令和2年度	旧、縄、古、奈、平／包蔵地、集落跡
原町周辺遺跡	若葉区原町	昭和53～58、60、平成元～6、10、令和2年度	旧、縄、古、奈、平、中／包蔵地、集落跡、城館跡

(8) 整理（民間事業）

遺跡名	場所	調査年度	備考
作山古墳群	中央区仁戸名町	令和2年度	古／集落跡、古墳

■千葉市の文化財一覧

1 指定・登録文化財件数

()は特別史跡の件数

種 類	有 形 文 化 財							無 形 文 化 財	民 俗 文 化 財		記 念 物			伝 統 的 建 造 物 群	計
	建 造 物	彫 刻	工 芸 品	絵 画	書 跡 古 文 書 典 籍 等	考 古 資 料	歴 史 資 料		有 形	無 形	史 跡	名 勝	天 然 記 念 物		
区 分															
国(指定)			1	1							5(1)		2		9(1)
国(登録)	6														6
県(指定)	3	3	4	6	3	2		2		2	6		3		34
市(指定)	6	16	3		2	7	1			1	12	1			49
市(地域)	1				2		1			4	2				10
計	16	19	8	7	7	9	2	2		7	25(1)	1	5		108(1)

2 国指定文化財 9件

種 別	名 称	所 在 地	所 有 ・ 管 理 者	指 定 年 度	公 開 / 非 公 開	
記念物	特別史跡	加曾利貝塚	若葉区桜木8丁目 ほか	千葉市 ほか	H29	公開
	史跡	月ノ木貝塚	中央区仁戸名町 289-1 ほか	千葉市 ほか	S52	公開
		荒屋敷貝塚	若葉区貝塚町 726-1 ほか	千葉市 ほか	S53	公開
		犢橋貝塚	花見川区さつきが 丘 1-18	千葉市	S56	公開
		花輪貝塚	若葉区加曾利町	法人	H18	非公開
	天然記念物	タンチョウ	若葉区源町 280 (千葉市動物公園内)	千葉市	S62	公開
		オジロワシ	若葉区源町 280 (千葉市動物公園内)	千葉市	S63	公開
有形文化財	工芸品	刀 無銘吉岡一文字		個人	S30	非公開
	絵画	紙本墨画烏鷺図 長谷川等伯筆 六曲屏風		個人	S44	非公開

3 国登録文化財 6件

種 別	名 称	所 在 地	所 有 ・ 管 理 者	指 定 年 度	公 開 / 非 公 開	
有形文化財	建造物	千葉市民ギャラリー・いなげ (旧神谷伝兵衛稲毛別荘)	稲毛区稲毛 1-8-35	千葉市	H9	公開
		千葉トヨペット本社 (旧勸業銀行本店)	美浜区稲毛海岸 4-5-1	千葉トヨペット株式会社	H9	公開
		千葉県水道局千葉高架水槽	中央区矢作町 670	千葉県水道局	H19	非公開
		千葉県水道局千葉分場1号配水池	中央区矢作町 670	千葉県水道局	H29	非公開
		大巖寺本堂	中央区大巖寺町 180-1	大巖寺	H23	公開
		大巖寺書院	中央区大巖寺町 180-1	大巖寺	H23	公開

4 県指定文化財 34 件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形 文化財	建造物	千葉教会教会堂	中央区市場町 9-20	日本キリスト教団千葉教会	S50	非公開
		旧四関家住宅	若葉区御殿町 2538-11 ほか	千葉市	S52	非公開
		旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築	稲毛区轟町 3-59-6	千葉経済学園	S63	条件付き公開
	彫刻	木造十一面観音立像	花見川区花島町 60	天福寺	S45	非公開
		木造伝七仏薬師坐像	緑区平山町 271	東光院	S59	非公開
		木造薬師如来坐像	緑区富岡町 209	長徳寺	S59	非公開
	工芸品	半円方格帯神獣鏡		個人	S30	非公開
		梵鐘（宝徳元年在銘）	緑区富岡町 209	長徳寺	S49	非公開
		鑄銅鰐口（延文六年在銘）	若葉区中野町 699-1	本城寺	S57	非公開
		金銅透彫六角釣灯籠	若葉区大宮町 3869	栄福寺	S60	非公開
有形 文化財	絵画	紙本著色千葉妙見大縁起絵巻	若葉区大宮町 3869	栄福寺	H5	非公開
		藁屋根	中央区中央港 1-10-1（千葉県立美術館内）	千葉県	H30	特定日公開
		漁婦	中央区中央港 1-10-1（千葉県立美術館内）	千葉県	H30	特定日公開
		小丹波村	中央区中央港 1-10-1（千葉県立美術館内）	千葉県	R1	特定日公開
		木華開耶媛	中央区中央港 1-10-1（千葉県立美術館内）	千葉県	R1	特定日公開
		絹本著色両界曼荼羅（胎蔵界・金剛界）	中央区亥鼻 1-6-1（千葉市立郷土博物館内）	金光院	R1	非公開
	書跡	石井雙石篆刻資料	中央区中央港 1-10-1（千葉県立美術館内）	千葉県	H28	特定日公開
	古文書	房総数学文庫	中央区青葉町 955-2（千葉県立中央博物館内）	千葉県	S43	非公開
		覚性御房御返事	中央区長洲 1-33-3	立正安国会	S57	非公開
	考古資料	千葉寺経塚出土資料	中央区青葉町 955-2（千葉県立中央博物館内）	千葉県	H15	非公開
		浅間山古墳石室出土遺物	中央区青葉町 955-2（千葉県立中央博物館内）	千葉県	H20	公開
	無形文化財	陶芸 鉄絵銅彩		神谷紀雄（保持者）	H19	
日本刀の鍛錬			松田周二（保持者）	H26		
民俗文化財	無形	浅間神社の神楽	稲毛区稲毛 1-15	稲毛浅間神社神楽連	S37	特定日公開
		下総三山の七年祭り	千葉市・船橋市・八千代市・習志野市	七年まつり保存会	H15	特定日公開
記念物	史跡	戸塚派楊心流流祖戸塚彦介英俊・二代戸塚英美墓	中央区市場町 10-11	胤重寺	S18	公開
		青木昆陽甘藷試作地	花見川区幕張町 4-594-2	千葉市	S29	公開

		長谷部貝塚	緑区平山町 1204 ほか	袖ヶ浦カン ツリー倶楽 部	S35	非公開
		大覚寺山古墳	中央区生実町 1861-1 ほか	千葉市	S46	公開
		荻生道遺跡	緑区小食土町 747 ほか (昭和の森公園内)	個人	S53	公開
		東寺山貝塚	若葉区みつわ台 1-18	千葉市	S54	公開
	天然 記念物	千葉寺ノ公孫樹	中央区千葉寺町 161	千葉寺	S10	公開
		検見川の大賀蓮	花見川区畑町 1051	東京大学 緑地植物 実験所	S28	特定日 公開
		袖ヶ浦市吉野田の清川層産 出の脊椎動物化石	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物 館内)	千葉県	H19	公開

5 市指定文化財 49 件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形 文化財	建造物	五輪塔	稲毛区轟町 1-7-20	来迎寺	S40	公開
		五日堂の五輪塔	緑区誉田町 1-139	本満寺	S42	公開
		伝千葉宗胤五輪塔	中央区弁天 4-7-23	宗胤寺	S42	公開
		ジャジャシキの石造五輪塔	緑区越智町 171	個人	S62	公開
		旧生浜町役場庁舎	中央区浜野町 1290-3	千葉市	H6	公開
		旧川崎銀行千葉支店本館	中央区中央 3-10-8	千葉市	H7	公開
	彫刻	大日如来坐像	花見川区幕張町 2-1003	宝幢寺	S35	非公開
		阿弥陀如来立像	花見川区幕張町 2-1003	宝幢寺	S35	非公開
		薬師如来像	若葉区高品町 478	等覚寺	S36	非公開
		月光菩薩像	若葉区高品町 478	等覚寺	S36	非公開
		小壁嵌板彫刻	中央区登戸 3-3-8	登渡神社	S42	公開
		善光寺式観世音立像	緑区平山町 278	東光院	S42	非公開
		長沼の駒形大仏	稲毛区長沼町 (長沼 駒形観音堂境内)	長沼 町内会	S49	公開
		木造妙見菩薩立像	若葉区大宮町 3869	栄福寺	S62	非公開
		木造天部形立像 2 軀	緑区平山町 278	東光院	H11	非公開
		木造阿弥陀如来坐像	中央区川戸町 694	福寿院	H11	非公開
		木造勢至菩薩立像	緑区おゆみ野有吉 31-4	泉蔵寺	H11	非公開
		木造釈迦如来坐像	中央区仁戸名町 194	仁守寺	H11	非公開
		木造阿弥陀如来立像	稲毛区轟町 1-7-20	来迎寺	H12	非公開
		木造不動明王頭部	中央区中央 4-5-6	光明寺	H12	非公開
銅造千手観音菩薩坐像	中央区市場町 10-11	胤重寺	H12	非公開		
木造阿弥陀如来立像	中央区生実町 1738	大覚寺	H12	非公開		
工芸品	梵鐘	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	千葉市	S40	公開	
	銅板押出阿弥陀三尊像	緑区平山町 278	東光院	S42	非公開	

有形 文化財		千眼神社の鰐口	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物館内)	天満宮	S49	公開	
	古文書	不受不施派関係古文書	中央区浜野町 1252	本行寺	S42	非公開	
		原文書	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物館内)	千葉市	H28	非公開	
	考古 資料	七廻塚古墳出土品	中央区南生実町 1210(千葉市埋蔵文化 財調査センター内)	千葉市	S34	公開	
		武石の板碑	花見川区武石町 1-1413	真蔵院	S34	公開	
		古瀬戸灰釉四耳壺	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土 博物館内)	千葉市	H13	公開	
		常滑長頸壺	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土 博物館内)	千葉市	H13	公開	
		内野第1遺跡出土 人面付土版	中央区南生実町 1210(千葉市埋蔵文化 財調査センター内)	千葉市	H23	公開	
		五十石遺跡出土 把手付中空円面硯 附 盤 1 点	中央区南生実町 1210(千葉市埋蔵文化 財調査センター内)	千葉市	H24	公開	
		中鹿子第2遺跡出土土偶	中央区南生実町 1210(千葉市埋蔵文化 財調査センター内)	千葉市	H25	公開	
	歴史 資料	民間航空資料(プロペラ2 枚)	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土 博物館内)	千葉市・ 登渡神社	S58	非公開	
	民俗 文化財	無形	神楽・神楽書	中央区南生実町 885	八劔神社 神楽連	S37	特定日 公開
	記念物	史跡	猪鼻城跡(含七天王塚)	中央区亥鼻ほか	千葉市・ 千葉大学	S34	公開
			千葉神社	中央区院内 1-16-1	千葉神社	S34	公開
千葉寺境内			中央区千葉寺町 161	千葉寺	S34	公開	
千葉氏累代の墓碑			稲毛区轟町 2-1-27	大日寺	S34	公開	
荒久古墳			中央区青葉町 (青葉の森公園内)	千葉県	S35	公開	
公立千葉病院跡			中央区中央 4 丁目	千葉大学 医学部	S36	公開	
共立病院跡			中央区院内 2 丁目 (院内公園内)	千葉大学 医学部	S36	公開	
恕閑塚			緑区誉田町 2-11-3	個人	S42	公開	
森川家累代の墓碑			中央区生実町 1156	重俊院	S42	公開	
滑橋貝塚			若葉区小倉町 1014 ほか	個人	S56	公開	
千葉山			稲毛区園生町 444-1 ほか	金蔵院	S56	公開	
千葉御茶屋御殿跡		若葉区御殿町 2549	千葉市	H16	公開		
名勝	稲毛の松林	稲毛区稲毛 1-10-16 ほか	千葉市・ 浅間神社 ほか	S35	公開		

6 市地域文化財 10 件

種 別	名 称	所 在 地	所有・ 管理者	指定 年度	公開／ 非公開	
有形 文化財	建造物	千葉県ゆかりの家・いなげ (旧武見家住宅)	稲毛区稲毛 1-16-12	千葉県	H27	公 開
	古文書	平川町内会文書	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉県立郷土博物 館内)	千葉県緑区 平川町内会	H20	非公開
		稲荷町有文書	中央区稲荷町 2-8-30	稲荷神社	H22	非公開
	歴史資 料	黒砂分教場の記念碑	稲毛区黒砂 3 丁目	黒砂第一 自治会	H27	公 開
民俗 文化財	無形	登戸の神楽囃子	中央区登戸 3-3-8	登渡神社 登戸神楽囃 子連	H20	特定日 公開
		寒川神社の御浜下り	中央区寒川町 1-123	寒川神社氏 子青年会	H21	公 開
		三代王神社の神楽	花見川区武石町 1-4	三代王神社 神楽連	H22	特定日 公開
		検見川神社の神楽・祭囃子	花見川区検見川町 1-1	検見川神社 神楽囃子連	H25	特定日 公開
記念物	史跡	遠近庵三市の追悼碑	花見川区検見川町 1-5	宝蔵院	H21	公 開
		「開有富」の開墾碑	花見川区作新台 5- 14	春日神社	H21	公 開

■加曾利貝塚博物館

1 加曾利貝塚

国内に約 2,400 か所ある縄文時代の貝塚の中で、全長が 300m を超える最大級の規模を誇る貝塚として知られる。学術的な価値も高く、明治時代から著名な人類学者・考古学者によって発掘され、縄文時代の研究に欠くことのできない資料を数多く提供してきた。

現在、縄文時代中期を主体とする北貝塚、後期を主とする南貝塚とその周辺を含む約 15.1 万㎡が国の特別史跡に指定され、貝塚の保護を図るとともに、縄文時代の文化や暮らしに親しめる公園として公開・活用されている。公園内は縄文時代の植生に近い環境が復元・保全され、落葉広葉樹林を主とした緑が広がる。また、希少な動植物も生息しており、環境教育などへの活用も期待されている。

平成 24 年度から加曾利貝塚の価値を高め、その重要性を広く知ってもらうため、特別史跡指定を目指した取り組みを進め、平成 29 年 10 月 13 日に「縄文時代中期の貝塚を含む環状集落と後期の貝塚を含む馬蹄形集落から成る国内最大級の集落跡。考古学の研究史における重要性、埋蔵文化財保護の歴史、埋蔵文化財の整備と活用に関する先駆性、教科書等を通しての全国的な知名度等の様々な観点から、我が国文化の象徴として特に重要である。」として指定された。平成 29 年度から 45 年ぶりに発掘調査に着手し、加曾利貝塚の規模や構造等の解明に向けた調査研究を継続的に進めている。



▲空からみた加曾利貝塚

2 博物館の特色

貝塚そのものを展示対象とする「野外博物館」を目指し、昭和41年に開館した。加曽利貝塚の出土資料を中心とした館内展示と合わせ、貝塚の内部を常に観覧できるように設置された野外施設や復元集落を見学することで、貝塚や縄文時代の暮らしや文化について体感的に学ぶことができる。

平成15年度にはボランティアの育成・活用を開始し、見学ガイドや体験活動の充実など、来館者が縄文時代について興味深く学ぶための支援を行っている。

3 野外施設の整備

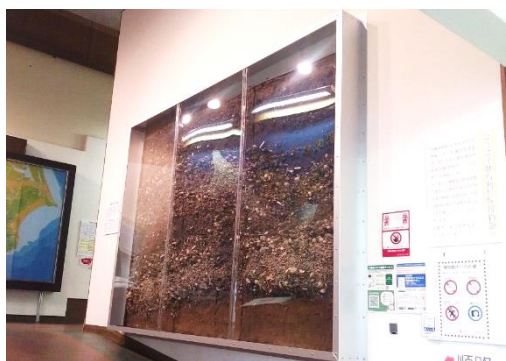
博物館の設置と合わせて整備が進められた北貝塚では、発掘した住居跡や貝塚の断面をいつでも見学できる観覧施設が昭和43年に整備された。一方、南貝塚では、昭和63年度から遊歩道や説明板、復元集落などが整備されるとともに、新たに貝塚の断面を観覧できる施設が設置された。このため現在では、北・南両貝塚の時代の異なる貝層断面を比較して見学できるようになった。

北貝塚の住居跡群の観覧施設では、露出している貝層断面や遺構面の劣化が進んでいたが、新たな薬剤による保存処理やレーザークリーニングによる実験が行われ、現在は発掘当初に近い状態で見学できる。令和2年度は、耐震補強などに関わる施設の改修工事、令和3年度に展示改修を行った上で、10月に再オープンした。

また、復元集落は、平成19年度に1棟、平成27年度に追加で1棟、令和4年度にさらに1棟を復元し、令和5年度には計3棟となる予定である。平成28年度より来館者が縄文時代の暮らしや文化を想像しながら見学できる環境の整備に努めている。

4 館内の展示

○「加曽利貝塚から縄文時代の貝塚をみる」を常設展とし、テーマを設けて企画展を実施している。



▲展示 「南貝塚貝層剥取り断面」



▲展示 企画展示 「あれも E これも E
—加曽利 E 式土器— (千葉市編 2)」

5 入館状況 (令和3年度)

年度	開館日数	個人	団体	合計
3	308	47,414 人	4,710 人	52,124 人

6 事業の概要（令和4年度）

	行事	期間・期日	募集人員	内容ほか
展 示	ミニ企画展 「収蔵レプリカ展」	令和4年3月15日(火) ～5月22日(日)	自由	博物館で所蔵している遺物のレプリカを紹介する展示。博物館学芸員実習の一環として「海と縄文人」と題して展示。前年9月実施展示の再展示。
	「特別史跡加曾利貝塚 令和3年度発掘調査 速報展」	令和4年4月12日(火) ～7月3日(日)	自由	令和3年度に実施した発掘調査で出土した遺物等の展示を行う。
	初夏のパネル展 「復元集落いまむかし」	令和4年5月31日(火) ～8月3日(水)	自由	平成初期に復元された縄文集落の様子を、過去の写真と現状の写真を並べ、その変化の様子などを展示。
	夏休み企画展「調べて発見！！わたしのまちの 縄文時代2022」	令和4年7月16日(土) ～9月4日(日)	自由	市内には多くの遺跡があり、普段の生活の中に埋もれ、その存在を知る人は少ない。自宅周辺にある遺跡について歩きながら存在を確認・意識し、学習する機会を提供する展示を行う。
	ミニ企画展 「収蔵レプリカ展」	令和4年8月6日(土) ～9月11日(日) ※年度内に複数回展示予定	自由	博物館で所蔵している遺物のレプリカを紹介する展示。博物館学芸員実習の一環として「四季折々の縄文グルメ」と題して展示。
	秋の企画展 「縄文土器の技と美」	令和4年9月21日(水) ～11月6日(日)	自由	縄文土器製作技術研究の第1人者である戸村正己氏の研究成果を踏まえ、加曾利E式土器の製作技術の一端を紹介する展示。
	県内縄文遺跡展「千葉県 内の縄文時代の遺跡」 (市原市武士遺跡)	令和4年9月21日(水) ～11月6日(日)	自由	県内で発掘調査を実施した縄文時代の遺跡を厳選し、遺跡の紹介を行う。
	企画展「あれもE これも E-加曾利E式土器- (千葉市編2)」	令和4年11月22日(火) ～令和5年2月19日(日)	自由	加曾利貝塚が標識である加曾利E式土器について、千葉市内の遺跡から出土した同土器を集め展示解説を行う。今回は、特にE式期最終末の資料を解説。
	ミニ企画展 「収蔵レプリカ展」	令和5年2月28日(火) ～5月14日(日) ※年度内に複数回展示予定	自由	博物館で所蔵している遺物のレプリカを紹介する展示。博物館学芸員実習の一環として「四季折々の縄文グルメ」と題して展示。前年8月実施展示の再展示。
教 育 普 及	縄文ひろば	毎月第2・4日曜日(除外日あり) ※9月末現在再開調整中	自由	縄文時代の火おこしやアングイン編みなどの体験学習や園内ガイド。
	縄文春まつり	令和4年5月4日(水)・5日(木)	自由	勾玉・組ひも・貝輪づくりを行う体験を中心とし、スマートグラス(AR体験)や教えて学芸員、飲食を伴わない物販も含むイベントを開催。
	自然観察ワークショップ	①令和4年5月21日(土) 【雨天中止】 ②令和5年1月22日(日)	各回 30人	加曾利貝塚縄文遺跡公園内に生息する動植物を専門家とともに散策する。
	土偶づくり講座	令和4年5月14日・28日の各土曜日	8人	現代に再現した土偶の製作手法をもとに、土偶製作の専門家の指導のもと体験学習する。
	夏の縄文体験デー	令和4年8月14日(日)	事前 申込	勾玉・組ひも・貝輪づくり体験を実施する。 ※勾玉2回・16人、組ひも4回・16人、貝輪2回16人

	特別講座考古学研究の最前線	令和4年10月15日(土)	80人	「縄文時代後期の新視点－中葉から後葉への変化－」と題し、縄文時代の研究者による専門性の高い内容の講座を実施する。
	加曽利ウォーク	令和4年10月29日(土)	15人	市内の遺跡を歩いて巡り、遺跡について学ぶ。今年度は若葉区平和公園周辺の遺跡を予定。
	縄文プチ秋まつり	令和4年11月13日(日)	事前申込・自由	勾玉・組ひも・貝輪づくりを行う体験を中心とし、スマートグラス (AR 体験) や教えて学芸員、飲食を伴わない物販も含むイベントを開催。
	縄文時代研究講座	①令和4年12月17日、②24日、 ③令和5年1月14日、④28日、 ⑤令和5年2月4日、⑥18日	各回30人	縄文時代、加曽利貝塚に関連した内容や、加曽利E式土器をテーマとした講座を行う。
	冬のミニイベント「春よ来い！」	令和5年2月26日(日)	事前申込・自由	勾玉・組ひも・貝輪づくりを行う体験を中心に、教えて学芸員を行う。
	縄文を知る－縄文研究概論－	令和5年3月12日(日)	40人	一般市民向け。初心者から中級者向けの縄文時代の研究講座。
調査研究	加曽利E式土器に関する集成研究			
出版	「貝塚博物館紀要」の刊行			

7 博物館の整備

博物館は昭和41年の開館から半世紀が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、平成30年度に策定した特別史跡加曽利貝塚ランドデザインに基づき、博物館の移転や史跡整備を行う。令和2年度は、北貝塚竪穴住居跡観覧施設の施設改修、南貝塚の園路等の公園内整備を行った。令和3年度は、北貝塚竪穴住居跡観覧施設の施設改修(屋内の展示の整備)、復元住居の基礎工のほか、新博物館整備のための基本計画を策定した。令和4年度は、来館者の昼食・休憩をはじめ多目的利用が可能な便益施設の新築や前年度基礎工を行った復元住居の上屋の構築、DBO方式による新博物館整備運営事業者の選定に向けた手続き等を行う予定である。

■郷土博物館

昭和42年4月、観光課の所管施設「千葉市郷土館」として開館し、昭和51年7月に教育委員会社会教育課へ移管され、さらに昭和54年4月、文化課の設置にともない本市における社会教育施設としての方向づけがなされた。

さらに、昭和58年4月に「千葉市立郷土博物館」と館名を改めた。主として歴史・民俗系の博物館として活動しており、同時に市史編さん事業も行っている。

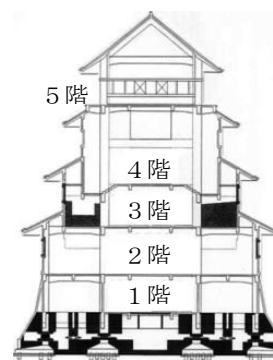
平成19年4月より教育委員会の組織改革に伴い、生涯学習振興課の所管となり、平成27年4月からは文化財課の所管となっている。



▲郷土博物館

1 施設及び展示内容

- 1階 原始・古代から現代までの歴史年表
千葉市の歴史のあれこれを紹介する導入展示のコーナー
- 2階 収蔵資料の展示（特別展・企画展会場）
- 3階 千葉氏の興亡と妙見信仰
- 4階 近現代の千葉
- 5階 展望室（展示室）



2 入館状況（令和3年度）

年度	開館日数	大人		小・中学生		その他 (ボランティア等)	合計
		個人	団体	個人	団体		
3	308	31,786人	549人	6,945人	2,199人	3,169人	44,648人

3 展示事業（令和4年度）

事業名	期日等	内容・目的等
特別展「我、関東の将軍にならん—小弓公方足利義明と戦国期の千葉氏—」	令和4年10月18日(火) ～ 令和4年12月11日(日)	戦国時代にもう一人の関東の将軍として、現在の中央区生実町付近を本拠に自立した小弓公方足利義明について紹介するとともに当時の千葉氏の動きについて展示する。
企画展「甘藷先生の置き土産—青木昆陽と千葉のさつまいも—」	令和4年8月30日(火) ～ 令和4年10月16日(日)	「甘藷先生」として知られ、幕張との縁を有する青木昆陽の生涯や歴史上の役割、その後のさつまいも栽培の広がりやデンプン製造や関連工業の発展などについて紹介する。
パネル展「千葉常胤と13人の御家人たち（北関東編）」	令和4年5月19日(木) ～ 令和4年7月12日(火)	千葉常胤と同時期に活躍した御家人たちを紹介するパネル展。R3年度の南関東編に続き、北関東に勢力を持っていた7人の御家人について紹介する。

4 教育普及事業（令和4年度）

事業名	期日等	内容・目的等
歴史講座	令和4年10月22日、 11月5日、12月3日	特別展と関連した内容について分かりやすく解説。
鎧やむかしの着物の着用体験【中止】	令和4年4月～令和5年3月 【10回】毎月第3土曜日	中世の鎧や小袖、桂（いずれも複製）などの着用体験により、日本の歴史に親しむ。
夏休み郷土史講座	令和4年7月20日（水） ・22日（金）	小学生と中学生を対象に博物館資料などを使って郷土の歴史に親しみ、千葉の歴史や文化への理解を深める。
火縄銃演武【中止】	令和4年8月21日（日）	火縄銃の実射（空砲）を行う。銃の現物資料や鉄砲隊の装束、撃ち方などを間近で見学し、歴史理解を深める。
歴史散歩	令和5年1月	市内の史跡や文化財の見学会を行い、千葉市の歴史や文化への理解を深める。
鎌倉騎馬武者体験【中止】	令和4年11月	鎌倉時代の大鎧等を着用しての乗馬体験を実施
千葉氏公開市民講座	①令和4年6月25日（土） ②令和4年12月10日（土）	千葉氏の歴史に関する市民向けの講座を実施

5 資料収集保管事業

展示・研究に必要な資料の収集・保管（令和3年度までの収集点数）

歴史	民俗	書籍	科学等	美術	合計
5,620点	6,803点	18,393点	143点	413点	31,372点

6 調査研究事業（令和4年度）

事業名	調査内容
千葉市民俗調査	高齢者からの聞きとり調査を中心にして、失われていく昔の生活の様子等に関する資料を収集する。
千葉氏関係史料調査	各地に残されている千葉氏に関する史料を探索し、収集・調査・整理する。

7 市史編さん事業（令和4年度）

事業名	事業内容	
史料調査収集事業	市内の歴史資料の調査・収集・整理	
市史等の刊行	『千葉市史史料編近現代』刊行に向けた掲載資料の選定作業及び掲載資料の校正と解説原稿の執筆	
市史普及事業	対象・回数	事業内容
市史研究講座	市民・2回	千葉市史等をもとに市域内の歴史的事柄を解説する。 テーマ：千葉市域や近隣地域の歴史を学ぶ
初級古文書講座 （午前・午後）	市民 ・各6回	古文書の講読を通して江戸時代の郷土を理解する。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む
中級古文書講座	市民・6回	古文書の読解力・文章把握力を高める。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む

■科学館

千葉中央第六地区市街地再開発事業における公共公営施設のひとつとして、千葉市科学館が開館した。この科学館は、常設展示、プラネタリウム投影、ワークショップ、講座を通して、青少年の創造力の涵養、並びに市民文化の向上を目的に、千葉市の科学の拠点を目指し設置するもので、“参加体験型科学館”を目指し、幅広い年齢層に対応する施設を目指すものである。

1 施設の概要

- (1) 開館日 平成19年10月20日
- (2) 住所 千葉市中央区中央4-5-1
Qiball（きぼーる）内
- (3) 施設構成 常設展示室、企画展示室、
プラネタリウム室
- (4) 延床面積 13,066.28㎡
- (5) 開館時間 9:00～19:00
(プラネタリウム最終投影は19:00～)
- (6) 休館日 年末年始、施設の保守点検日
- (7) 駐車場 大型バス4台、自家用車は隣接駐車場を利用（有料）
- (8) 交通 モノレール葭川公園下車徒歩5分



▲千葉市科学館（Qiball（きぼーる）7～10階）

2 運営の特色

運営コンセプトに“人が主役”“来館者との体験の共有”の2つのキーワードを設定している。各展示エリアには、展示品に加えスタッフやボランティア等、人を介した探究の場を設けている。

また、利用者が実際に手を触れながら学べる展示物や、貸出タブレットによって展示内容をさらに深めるためのAR体験ができるエリア（20箇所）を配置している。令和4年に「最新の科学をより魅力的にさらにわかりやすく」をコンセプトに、展示物の一部をリニューアルしている。リニューアルのテーマは「地底、深海、宇宙」で、千葉に関わりのある科学技術や、世界や日本の最新科学技術についての展示物が増えた。

3 入館状況（令和3年度）

年度	開館日数	常設展示室	プラネタリウム	企画展	合計
3	337	157,570人	95,764人	47,968人	301,302人

4 常設展示室の構成

8階より10階までの3フロアが常設展示室で、およそ140の展示物とワークショップの場を設定している。

8階は“ワンダータウン”といい、光・音・錯視・数学等身の回りの不思議な科学を扱い、諸室として科学実験室・講義室を設けている。

9階は“テクノタウン”といい、電気・工学メディア・先端技術等技術とものづくりをテーマとしている。諸室としては、科学工作室がある。

10階は“ジオタウン”で、地球や宇宙、環境等を扱っており、探究実験室、JAXA コーナー、気象協会オンラインデータ等が設置されている。

5 プラネタリウム

Qiball（きぼーる）のシンボルマークである球体で、直径 23mのドームに 200 の座席を配置し、投影機は光学式投影機とプロジェクターによる最新ハイブリッド型を採用している。星空の美しさ、特に天の川の精緻な描写、また星空の説明案内においてもデジタル技術が盛り込まれたものである。

生解説に全天周映像番組等を織り交ぜながら、幅広い年齢層に対応した番組を投影することとしている。

6 企画展（令和4年度）

企画展名称	開催期間	主な内容
春・GW 企画展「かずとかたりのふしぎ2 ～マズレチック・ランド」	令和4年3月19日 ～5月8日	私たちの身のまわりの「算数」「数学」により親しんでもらうため、ゲームやアートのような展示物を取り入れ、楽しみながら「数」や「図形」の不思議さを感じる。
夏の特別展「科学捜査展3」	令和4年7月16日 ～8月28日	人気を博したシリーズのパート3として、科学操作体験や推理ゲームなどに加えて、防犯カメラの最新技術や声紋分析などの体験も用意して、科学捜査に関する情報を紹介する。
秋の企画展「はやぶさ2 ～リュウグウから持ち帰ったもの～」	令和4年10月15日 ～11月20日	はやぶさ2帰還から2年経過するタイミングで、持ち帰ったリュウグウからわかったことなどをパネルや映像などで紹介。サンプルの実物展示も予定。
冬の企画展「及川聖彦天体写真展」	令和5年1月27日 ～2月12日	天体写真家・及川聖彦氏による天体写真パネルおよび最新の高感度カメラによる天体映像を用いて、冬の天体の魅力を紹介する。
春の企画展「変な楽器展」	令和5年3月18日 ～4月5日	日用品を楽器にしたり、変わった形の電子楽器を体験したり、さまざまな手法や切り口で「音」を体験。楽器の分解品や音のみで体験するゲーム等を展示し、オリジナル楽器を作るワークショップも開催する。

7 千葉市科学フェスタ

世代や立場を越えて交流できる場を創成し、科学をキーワードに新たなつながりやアイデアなどが生まれる「科学フォーラム（場）」を作り出すことを目的に毎年10月をフェスタ月間と位置づけている。科学フェスタをきっかけとして、市民個人、教育関係機関、企業、市民団体等の様々な機関がネットワークを結び、連携することで、科学コミュニケーション活動の活性化を図る。

千葉市科学フェスタ 2022 メインイベントは令和4年10月8日～9日にきぼーる内の1階広場、3階子ども交流館アリーナ、7～10階科学館で行われる。2022 テーマは「これからの私たち」



▲企業や学校などによる出展ブース

(写真は令和3年度の様子)



▲科学実験や工作などの体験ができる

(写真は令和3年度の様子)